

支部 REPORT 逗子・葉山支部

2016.12.3. 掲載

逗子・葉山支部長 両角 篤 (S50年卒)

逗子・葉山は、三浦半島の付け根に位置し、青い海と緑豊かな環境に恵まれた地域です。夏になると多くの海水浴客で賑わいます。古くは、避暑・避寒の地として著名人の別荘も数多く建てられていました。

この地域は、徳富蘇峰、徳富蘆花、国木田独歩、泉鏡花、永井荷風、里美淳など、多くの文豪にも愛されたところです。最近では、石原慎太郎の小説「太陽の季節」芥川賞受賞50周年を記念して、平成17年、文学記念碑が逗子海岸に建てられました。そこには岡本太郎の「若い太陽」のオブジェとともに「太陽の季節 ここに始まる」という石原慎太郎の文字が刻まれています。

また近年、池子米軍住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査により古代から近現代に至る貴重な遺跡・遺物が発見された池子遺跡群、逗子と葉山の境にある丘陵から古墳時代前期の前方後円墳2基が発見された長柄桜山古墳群と、古代のロマンをかき立てる発見が続きました。

このように逗子・葉山は、「文学散歩」「歴史散歩」を楽しめる地域でもあります。皆様のお出でをお待ちしております。

現在、逗子市には小学校が5校、中学校が3校、葉山町には小学校が4校、中学校が2校あります。他の地域から比べると計14校の小さな地域です。

会員数は、約30名の校内会員と約70名の校外会員となっております。校内会員の方々は、各学校での教育活動で活躍しています。校外会員の方々は、校内会員の活動を温かく

見守ってくださっています。

支部の悩みとしては、現場に横浜国大卒の教員が少なくなったことです。最近では、横浜国大卒で新採用として配置される教員がわずかしかおりません。従って校内会員が年々減少しているのです。支部総会も毎年開催しておりますが、年々参加者が少なくなっている状況です。平成29年度より学部改編によって教育学部となるのを機会に、国大卒の教員が神奈川県为学校現場に増えていくことを期待しております。



池子遺跡群資料館



出土遺物(弥生時代の木製鋤)

【貴重な弥生の木製品が数多く出土しました】